

指導者用資料 鑑賞シート

モチーフの様子やイメージから鑑賞を深めるアイデアシートです。子どもたちへの問いかけにご活用ください。

描かれたハエと立体的なハエ

- ・たくさんのハエ。何匹いる？
- ・どんな様子で並んでいる？
→全て下を向き、同じポーズで等間隔に整列している。
→不自然で非現実的な配置。何か意図があるのか？
- ・ハエのイメージは？
→「汚い」「羽音がうるさい」「ゴミや死骸にたかる」など
- ・立体的なハエはどんな素材でできている？
→「金属っぽい」「粘土」「プラスチック」「木」など

人物の顔

- ・画面中央上部に人物の顔が二つ。
→宙に浮いている？山から生えている？
- ・髪は黒っぽくて短く、前髪は白い。眼鏡をかけている（片方はヒビが入っている）。鼻と耳が頬や額の色と異なっている。二つの顔はそれぞれ画面左下方、右下方を向いている。
→性別、年齢は？なぜ眼鏡にヒビが入っている？
→二つの顔はどんな関係性か？同一人物？兄弟？
- ・この人物はどんな気持ち？
→眉毛、目、口が描かれておらず、表情が読み取りにくい。
「暗い」「悲しい」「黙っている」「眠っている」など

対比（どんな印象を受けるか？）

- ・有彩色の背景と、無彩色のベビーカー
- ・中央に並ぶ人物の顔と、ベビーカー

描かれた縁と木製の額縁

- ・作品を囲む木製の額縁と、キャンバスに描かれた縁がある。前者には立体的なハエが取り付けられ、後者にはそれよりも少し大きなハエが、立体的なハエと互い違いに並んで描かれている。
- ・なぜ額縁が二重なのか？囲むことに意味があるのか？



逆さまのベビーカー

- ・白い車輪に黒いボディのベビーカー。
- ・そのままみると…？
→「白いハンドルが浮いている」「UFO みたい」など
→角度を変えてみると、ベビーカーがみえてくる。
- ・なぜベビーカーは逆さまなのか？
→転倒した？落下している？
→赤ん坊はどこにいる？

画面の様子

- ・一見すると絵肌は平らかな印象を受けるが、近くで見ると作者の筆の跡が絵具に残っている。
- ・筆跡から、山や海などは幅の広い刷毛、ハエや人物の顔などは細い筆と、絵具の塗られ方の違いがわかる。
- ・色にむらがなく、塗り絵のようにもみえる。
- ・山や海など、色と色との間に隙間が空いているところがあり、色紙を切って貼ったようにもみえる。
- ・油絵具特有のツヤがある。

風景

- ・山々と海、白い壁に赤系の色をした屋根の家が2軒。画面上部に水平線があり、手前の山から俯瞰する構図。
→ここはどこだろう？日本国内？海外？
- ・空は水色一色、山々は深い緑や茶系の色味…。
→季節や時間はいつ頃か？
- ・家の近くは細かく色分けがされている。→街？田畑？
- ・家の左側の壁の色がグレーになっている。
→影？画面右から光が当たっている？
→家にはドアも窓もない。人は住んでいるのか？

大きさ

- ・作品は 352×412 cm。
→どういう大きさだろう？教室に入りきるだろうか？
- ・なぜこの大きさなのか？
→作品の内容と大きさの関係を考えてみる。
→作品が大きいと（小さいと）どんな印象を受けるか？